

■BOX 利用要領

作品選集 2026 より、応募者・刊行委員会間でのデータ共有の効率化を図るため、クラウドストレージの BOX によるデータ共有の運用を開始します。

1. BOX について

- ・ 日本造園学会の所有する BOX アカウントを利用します。
- ・ BOX の概要・基本的な利用方法は下記をご参照ください。
[ドキュメント、写真、ファイルを保護するクラウドストレージ | Box 入門ガイド: Box ユーザー向けの基礎 - Box Support](#)
- ・ 各応募作品につき 1 つのフォルダを作成し、応募登録フォームに記載いただいた連絡担当者のメールアドレスを BOX に招待します。別途招待メールを送付しますので、アカウント作成の上、ログインしてください。
- ・ 連絡担当者 1 名のみを「編集者」として招待します。その他連名者の招待は不可とします。
 (「編集者」はアップロード、ダウンロード、プレビュー、共有、編集が可能、招待は不可)
- ・ システムの都合等により BOX 利用不可の場合は別途対応しますので、幹事にご連絡ください。
 (連絡先) 作品選集刊行委員会 幹事 永井 朝樹 sakuhin@jila-zouen.org

2. データ格納・取り扱い要領

- ・ 応募作品のフォルダ名は「(応募番号) _ (作品名)」とします。
 例) 2026-001_〇〇公園
- ・ 応募作品のフォルダ内に「刊行委員会⇒応募者」「応募者⇒刊行委員会」の 2 つのフォルダを刊行委員会側で作成し、発信者ごとにフォルダ分けを行うこととします。
- ・ データを格納する際には格納した日付ごとにフォルダを作成し、フォルダ名は「(日付) _ (件名)」とします。
 例) 241201_応募資料
- ・ データを格納した際には、メールにて共有リンクを幹事ないし刊行委員にご連絡ください。

【フォルダ構成イメージ】

赤枠範囲を各応募者に割り当て

